

きずな



北九州市立折尾西小学校

学校だより 9月号②

令和2年9月24日(木)

校長 成重純一

新しい修学旅行

先週の17日(木)、18日(金)に、修学旅行に同行しました。当初の予定どおり、長崎県の原爆資料館、平和公園、海きらら水族館、ハウステンボスを回ってきました。6年生は、学校の代表としての自覚をもち、素晴らしい態度で参加することができました。

例年と異なるのは、新型コロナウイルス感染防止の対策があらゆる場面で見られたことです。本年度は、Go + o トラベルキャンペーンの割引を活用してバスを3台から5台に増やし、二つの座席を一人が使うようにしました。そして、バスに乗る前には、必ず手指消毒をし、見学



<↑ バス乗車前の消毒>

が終わる度にバスの中でマスクを取り替えました。食事時間は、給食と同様に終始黙って食べました。食事会場では、もともとバイキング形式だったのを一人分ずつトレーに乗せて配る形式に変えたため、どこも少ないスタッフで対応されて大変そうでしたが、これは、多くの関係者のご努力の一例にすぎません。これからの新しい修学旅行のスタイルとして定着するかもしれません。6年生の保護者の皆様にも、特別な準備をしていただき、大変助かりました。ご協力ありがとうございました。

学校行事の運営方針

先週、北九州市教育委員会から、「10月17日以降は、感染防止対策を講じた上で屋外・体育館等での学習参観等の行事は実施してよい。ただし、教室等の校舎内で行う学習参観等は、実施できない。」という内容の通知がありました。感染防止対策とは、「マスクの着用」「健康チェックの確認」「手指消毒」「最低1mのソーシャルディスタンスの確保」「短時間の開催」などです。必要に応じて、これら以外の措置を講じる場合もあります。

これを受けて、本校では、運動場での体育的な行事を計画していきます。授業時数確保のため、多くの練習時間をとる行事を行うことはできませんのでご了承ください。日時等が決まりましたらお知らせいたします。

全員による掃除へ

世界規模のスポーツ大会で、試合後に日本からの観客が客席のごみ拾いをして帰ったことがニュースになったことがありました。そのとき、ネット上に出たコメントに、「日本の学校では、子どものときから、掃除をするのが当たり前になっているからね。」というのがありました。現在は、新型コロナウイルス感染防止のために、あらゆる活動が制約されている状況ですが、掃除の知識と技能は、小学生のうちに習得させておきたいものです。

文書でお知らせしたように、段階的に掃除を全員に体験させられるように移行していきます。学校では、掃除も教育の場であり、雑巾は、子どもたちにとって、重要な学習用具になっています。どうぞ雑巾準備のご協力をよろしく願います。